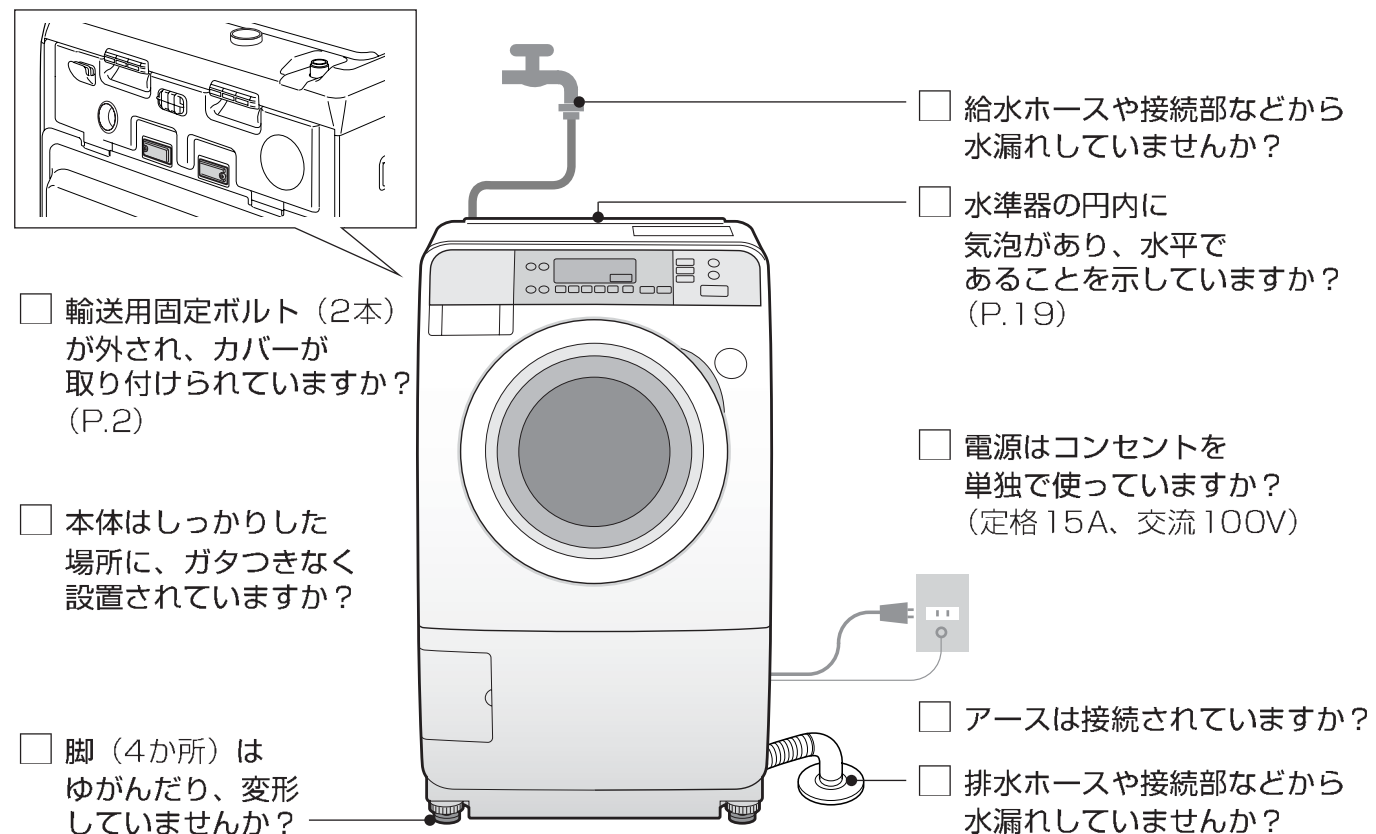
点検する

1→2→3→4→5 点検

点検項目

据え付けの後に以下の項目をチェックして試運転を行ってください。

試運転する

水漏れや異常音・振動※がないこと、また正常に排水することを確認ください。

※ 床が弱い場合は補強板を使用してください。(5ページ参照)

松下電器産業株式会社　ランドリービジネスユニット

〒561-0823　大阪府豊中市神州町１番2号

電話（大阪06）6331-0051（大代表）

W9903－6YZ20
S1006－2116

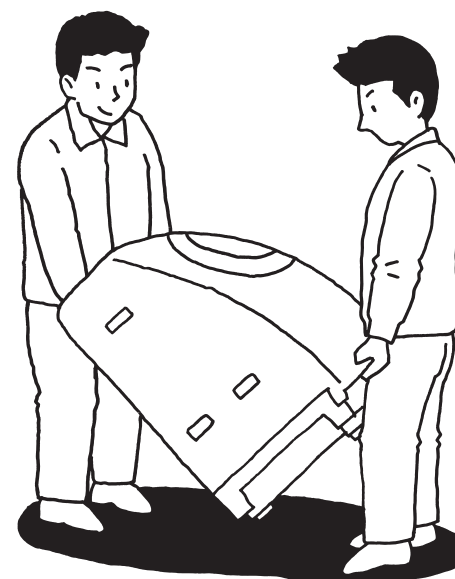
■運搬は必ず2人で行ってください。

National

据付説明書

ドラム式電気洗濯乾燥機（家庭用）

品番 NA-VR1100
NA-VR1100R（ドア右開き）
NA-V900

準備
設置
接続
調節
点検

据え付けをされる方へ

■この説明書はNA-VR1100で説明しています。
■製品の機能が十分発揮されるように、この説明書の内容にそって正しく据え付けてください。
■据え付け終了後「点検する」に基づいて必ず確認を行ってください。
■この説明書は据え付け終了後、お客様にお渡しください。

お客様へ

■この説明書は据え付け後も「取扱説明書」と共に大切に保存してください。

輸送用固定ボルトを外しカバーを取り付ける

1 輸送用固定ボルトを外す

内部を固定していた2本のボルトを外します。ボルトがついたまま運転すると振動が大きくなります。

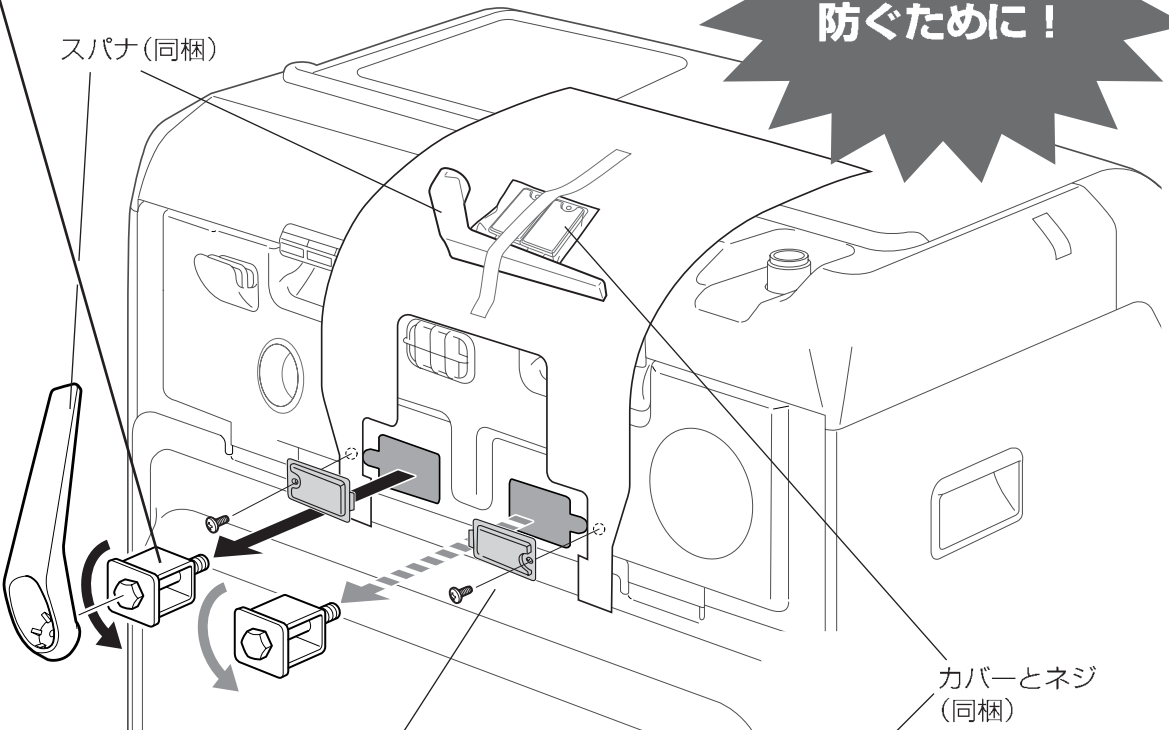
異常振動を防ぐために！

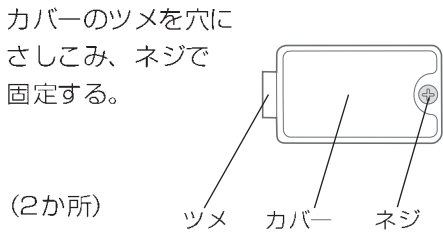
スパナ（同梱）

カバーとネジ（同梱）

2 カバーを取り付ける

カバーのツメを穴にさしこみ、ネジで固定する。

（2か所）　ツメ　カバー　ネジ

お願い

- 外したボルト、付属のスパナは転居などの際に必要です。お客様にお渡しください。
- 本体を輸送などするときは、逆の手順で付けてください。なお、本体内から残水がこぼれる場合がありますので、排水ホースを立てかけた状態で運搬してください。

⚠注意

カバーを必ず取り付ける

（端面などでケガをする恐れあり。）

※イラストはイメージ図です。

設置場所の確認

設置前のご注意

■次のような場所には設置しない

- 冬期凍結の恐れがある場所（凍結すると洗濯も乾燥もできません）
- 直射日光が当たる場所
- 窓や換気扇のない場所
- 平らでなく、しっかりしていない場所（キャスター付の台等含む）

✕ 傾斜

✕ 弱い

✕ 凸凹

■収納して設置する場合は、前面を開放して壁面から表の寸法以上離してください

消防法 基準適合 組込形

場所	離隔距離（cm）
上方	15※1
左方	1※2
右方	1※2
後方	1
下方	0

※1 フィルターの着脱に必要な寸法
※2 排水ホースの接続側は9cm以上

■製品寸法・質量

※ドア右開きはドアが右にきますので、右側の壁までの距離に注意願います。

機種	寸法（単位：mm）					質量（単位：kg）
	D1	D2	D3	D4	H1	
NA-VR1100 NA-VR1100R	713	54	1092	445	80	78
NA-V900	698	39	1077	430	170	67

⚠警告

水場使用禁止

湿気の多い場所や風雨にさらされる場所に置かない！

（感電・火災・故障・変形の恐れ）

■防水フロアは、内寸が幅600mm×奥行540mm以上であることを確認する

■排水パイプの高さをチェックしておく（真下排水時のみ）

本体の下に排水口がある場合は、排水パイプが内部部品を傷つけないよう、高さを確保する必要があります。（P.9）

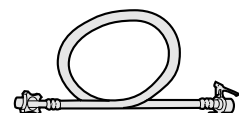
お願い

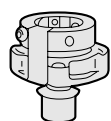
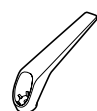
- 本体の下をカーペットなどでふさがないでください。
- 本体の周りに糸くずなどが蓄積しないようにしてください。

本体の金属部分が、家屋の金属板、流し台のステンレス板などと電気的に接触しないようにしてください。法令により義務づけられています。
法令：電気設備の技術基準第167条（平成13年）

付属品・別売部品

据え付けに必要な付属品

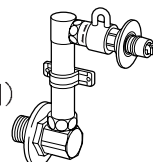
●給水ホース
（1本：長さ0.8m）

●外部排水ホース
（1本：伸縮式）

●給水栓つぎて
（1個　給水ホースとセット）

●固定ボルトを外し
カバーを取り付ける
（P.2）

スパナ（1個）

カバー（2枚）

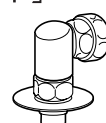
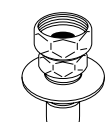
ネジ（M4×8）
（2個）

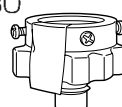
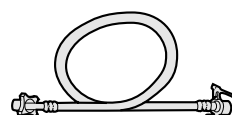
■水栓の位置が低く、本機の背面に水栓が当たるとき

「壁ピタ水栓」
CB-L6
6,825円
（税抜6,500円）

蛇口までの高さ	壁ピタ水栓
1250mm以上	不要
1250mm未満 990mm以上	蛇口のタイプにより要
990mm未満	要

■水栓が横水栓以外のとき（P.16）

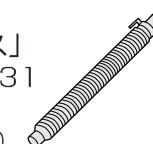
・万能ホーム水栓
・ワンタッチ式水栓
・自在水栓
・カップリング横水栓など

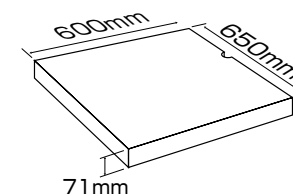
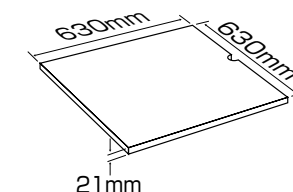
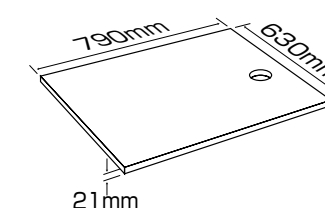
「給水栓ジョイント」
CB-J6
2,520円
（税抜2,400円）

「給水栓継手」
AXW12H-J6
1,890円
（税抜1,800円）

■水栓が横水栓で、直径24mm以上のとき

「大口給水栓つぎて」
AXW12H-4130
1,365円
（税抜1,300円）

■給水ホースの長さが足りないとき

「延長用給水ホース」
●（0.5m）AXW1251-250
1,365円
（税抜1,300円）
●（1m）　AXW1251-201
1,785円
（税抜1,700円）
●（2m）　AXW1251-202
2,100円
（税抜2,000円）
●（3m）　AXW1251-203
2,415円
（税抜2,300円）
●（5m）　AXW1251-205
3,623円
（税抜3,450円）

希望小売価格は
2006年11月現在・税込

■外部排水ホースの長さが足りないとき

「延長用排水ホース」
●（1m）AXW2D-31
1,365円
（税抜1,300円）
●（2m）AXW2D-32
2,100円（税抜2,000円）

■設置面が弱いとき

●床（真下排水）の場合
「補強板A」　NSD-600
11,550円（税抜11,000円）

●床（真下排水以外）と
防水フロアー（640mm）の場合
「補強板B」　NSD-630
8,400円（税抜8,000円）

●防水フロアー（幅800mm）の場合
「補強板C」　NSD-790
8,400円（税抜8,000円）

●防水フロアー（幅900mm）の場合
「補強板D」　NSD-890
8,400円（税抜8,000円）

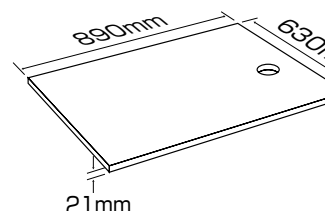
■排水口が本体の下で、排水パイプがあるとき

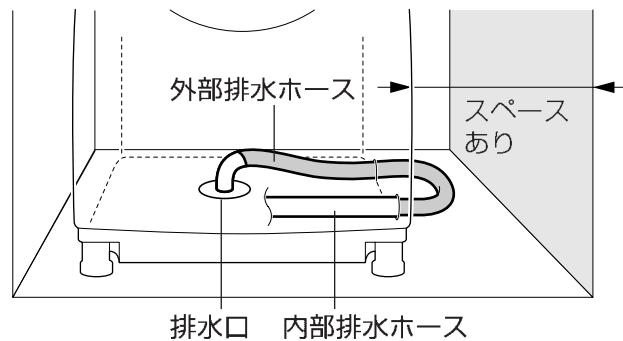
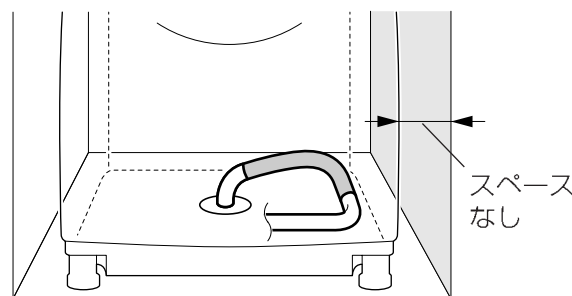
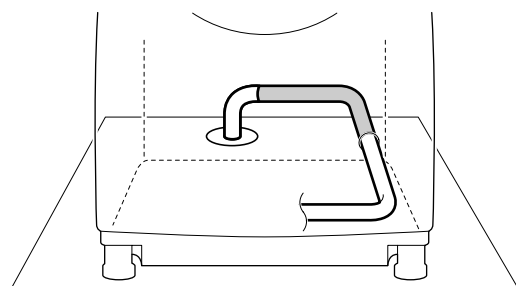
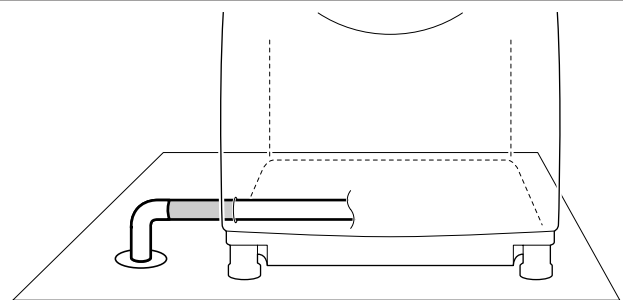
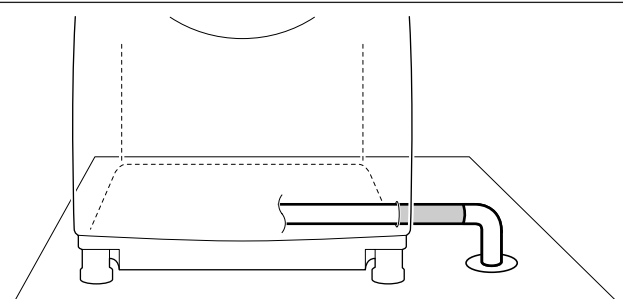
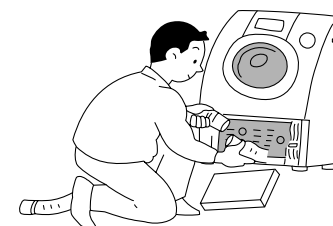
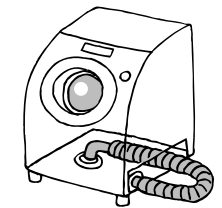
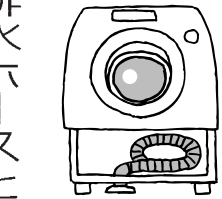
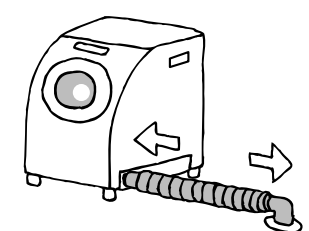
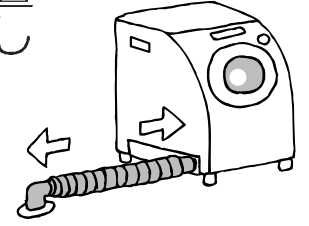
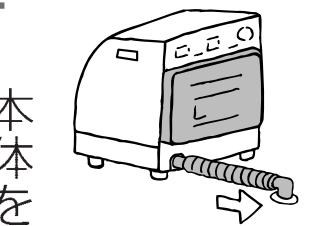
「フロアーあて板」（1セット4個組）（P.9）
N-MH3　1,050円（税抜1,000円）

（4個）

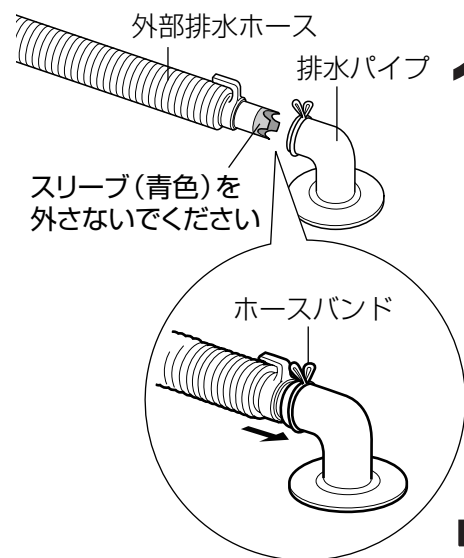
※1セットで、本体と設置面（床面）の
高さスペースを約2cm確保できます。

■排水口が本体の下にあり、排水パイプがないとき

「真下排水ユニット」（P.8）
N-MH2　2,100円（税抜2,000円）

設置の流れ

排水口の位置
排水ホースの接続
8 ページ
排水口が真下のとき
横にスペースあり
外部排水ホース
スペースあり
排水口
内部排水ホース
横にスペースなし
スペースなし
12 ページ
排水口が真下以外のとき
後
左
右
8 ページ 排水口に外部排水ホースをつなぐ
9 ページ 本体を設置する
10 ページ 前面パネル・コントローラーユニットを外す
11 ページ 外部排水ホースを接続口につなぐ
11 ページ 内部排水ホースと外部排水ホースをつなぐ
12 ページ 内部排水ホースを付け換える
14 ページ 本体を設置し排水口に外部排水ホースをつなぐ
16 ページ 給水栓つぎて・給水ホースをつなぐ
注意
排水ホースの接続は確実に行う
（水漏れの原因になります）

排水口が真下のとき

排水口にホースをつなぐ

排水口に排水パイプがあるとき

1 排水パイプに外部排水ホースを取り付ける

■設置面が弱いとき(P.9)

排水口に排水パイプがないとき

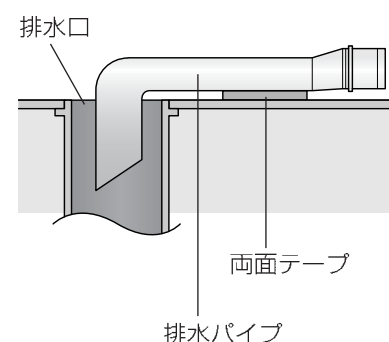
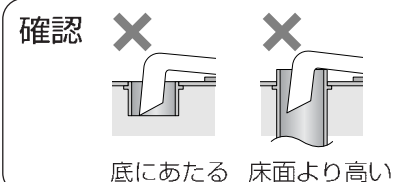
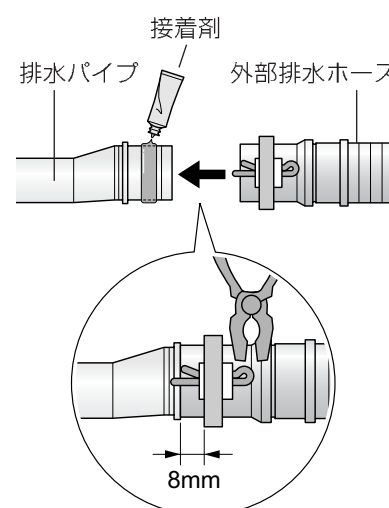
真下排水ユニット(別売)を用意する(P.5)

1 排水口に排水パイプを取り付ける

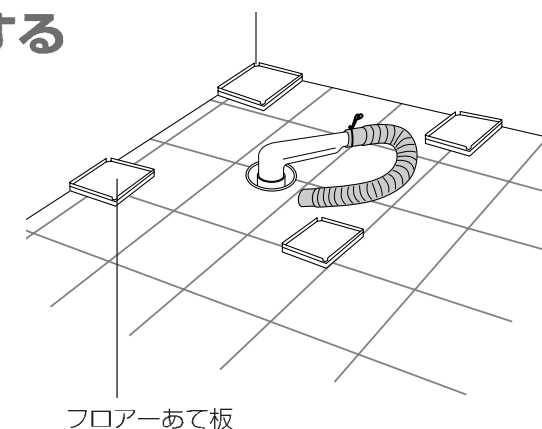
確認

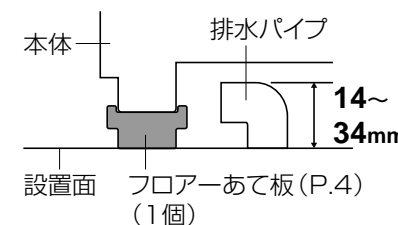
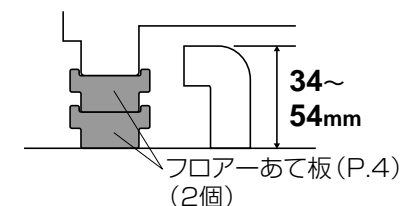
2 排水パイプに外部排水ホースを取り付ける

■設置面が弱いとき(P.9)

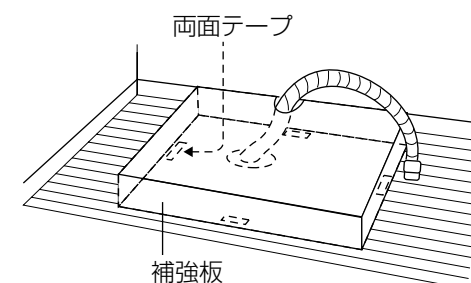
外部排水ホースを直接排水口につながない。(真下排水ユニットを必ずご使用ください)

本体を設置する

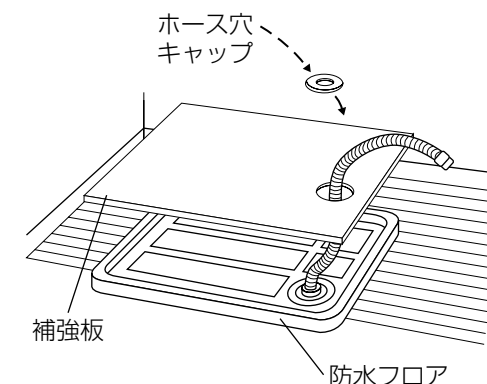
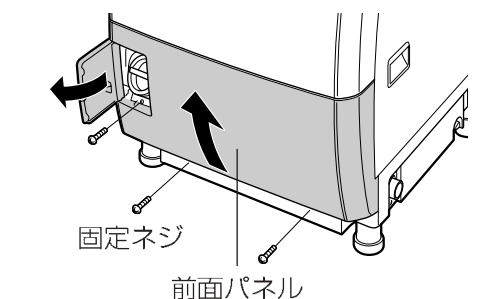
1 本体と排水パイプのスペース、設置面強度を確保する

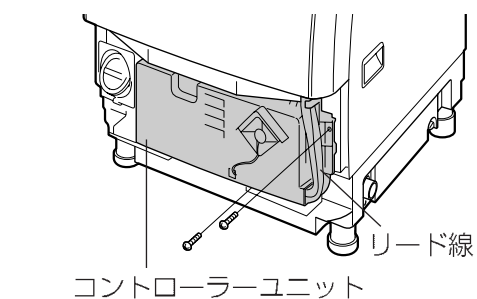
2 本体を設置する

■本体の下に排水パイプがあるときフロアーあて板をおく

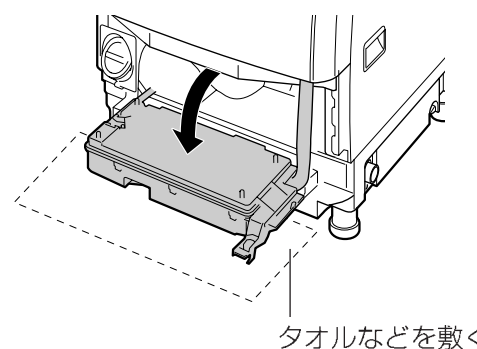
●設置面より排水パイプが14〜34mm出ているとき

●設置面より排水パイプが34〜54mm出ているとき

■設置面が弱いとき

●補強板(P.5)で床を補強する

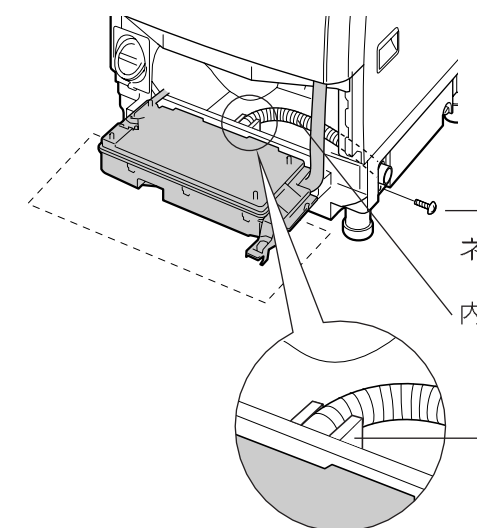
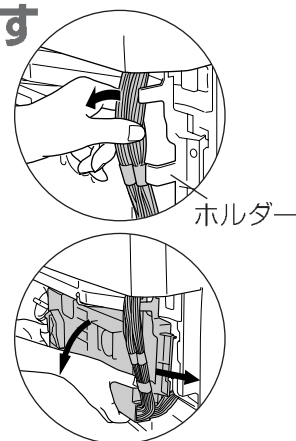
①補強板の裏側に両面テープを貼り、
②床に固定する。

●補強板(P.5)で防水フロアを補強する

①補強板の裏側に固定金具をネジ止めし、
②防水フロアにのせる。

前面パネル・コントローラーユニットを外す

固定ネジ
前面パネル

1 本体前面の固定ネジ（3か所）を外し、前面パネルを外す

コントローラーユニット
リード線

2 コントローラーユニットの固定ネジ（2か所）を外す

3 コントローラーユニットを手前に倒す

①リード線をホルダーより外し、
②リード線をコントローラーユニットの右に回しながら、
③コントローラーユニットを手前に出す

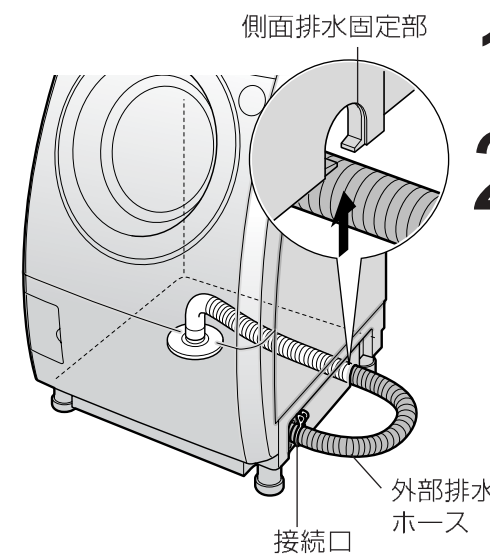
ホルダー
タオルなどを敷く

4 右側のネジを外し、内部排水ホースを抜く

●内部排水ホースの中央固定部は、絶対に外さないでください。

ネジ
内部排水ホース
中央固定部

排水口が真下のとき

横にホースを出すスペースがあるとき

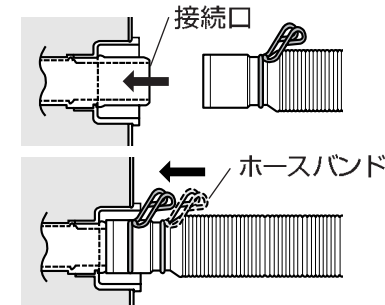
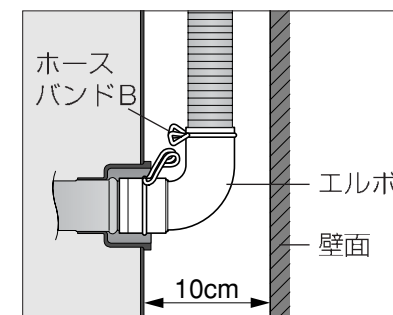
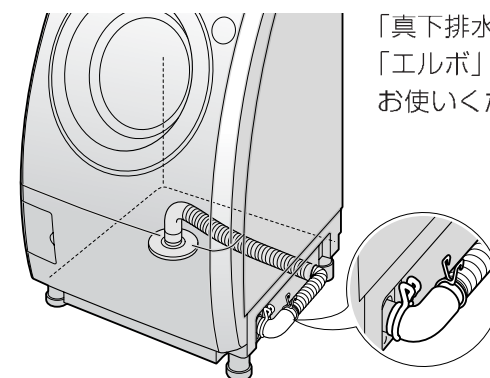
側面排水固定部
外部排水ホース
接続口

1 外部排水ホースを本体の側面排水固定部にはめ込む

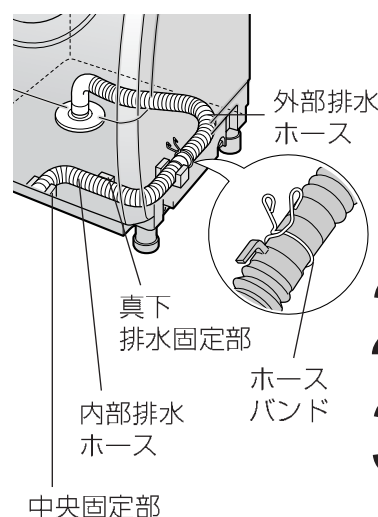
2 外部排水ホースを接続口につなぐ

接続口
ホースバンド

お知らせ

■横のスペースが10cm程のときは

「真下排水ユニット」（別売）の「エルボ」と「ホースバンドB」をお使いください。

ホースバンドB
エルボ
壁面
10cm

横にホースを出すスペースがないとき

1 内部排水ホースに外部排水ホースを取り付け、ホースバンドで固定する

●外部排水ホースはたるまないように調整してください。
●ホースバンドのつまみは横にしてください。
●内部排水ホースの中央固定部は、絶対に外さないでください。

2 真下排水固定部に固定する

3 コントローラーユニット・前面パネルを元の位置に取り付ける

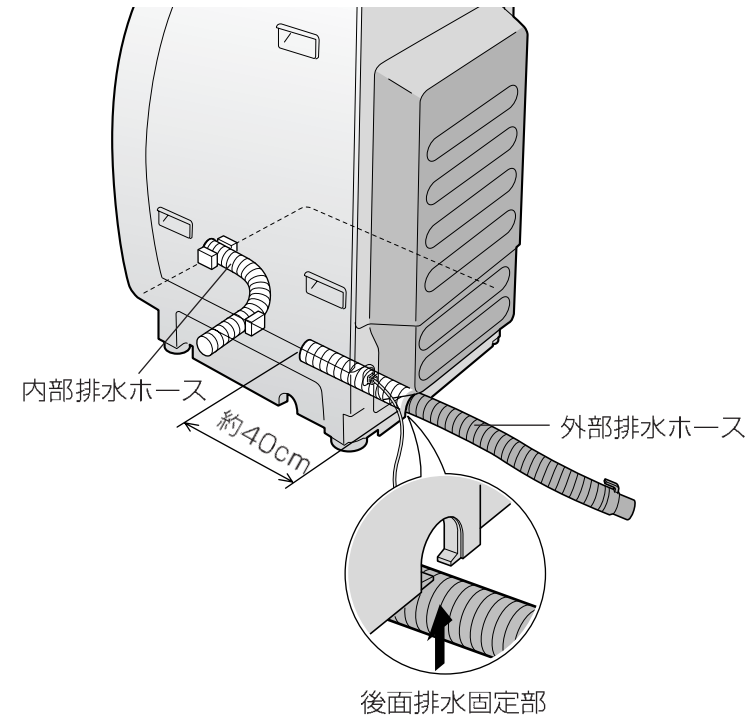
16ページ 給水栓つぎて・給水ホースをつなぐ

排水口が真下以外のとき

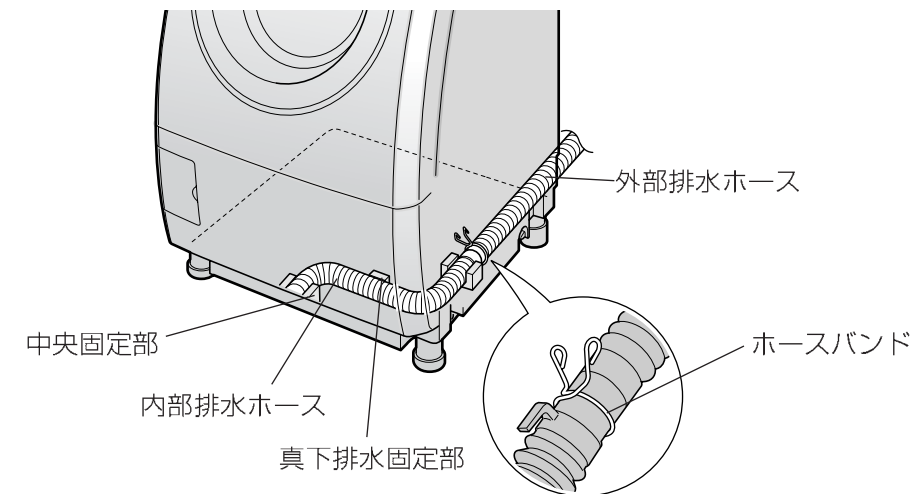
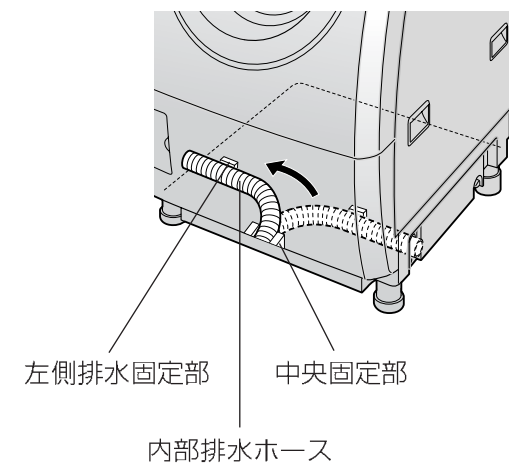
内部排水ホースを付け換える

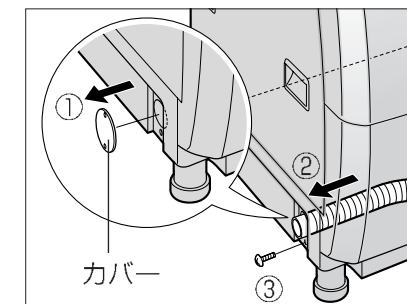
排水口が後方にあるとき

10ページ 前面パネル・コントロ一ラユニットを外す

内部排水ホースを付け換え、外部排水ホースとつなぐ

①外部排水ホースを伸ばした状態で約40cm本体内に挿入し、後部排水固定部に固定する。
②内部排水ホースに外部排水ホースを取り付け、ホースバンドで固定する。
③内部排水ホースを真下排水固定部に固定する。
④外部排水ホースのジャバラを縮めたるみをなくして真っ直ぐにする。
⑤コントローラユニット・前面パネルを元の位置に取り付ける。

●内部排水ホースの中央固定部は、絶対に外さないでください。

排水口が左側にあるとき

内部排水ホースを付け換える

●内部排水ホースの中央固定部は、絶対に外さないでください。

①本体左側面のカバーを外す。
②内部排水ホースを左側排水固定部に固定する。
③接続口を左側にネジで固定する。

④外したカバーは本体右側面に付ける。
⑤コントローラユニット・前面パネルを元の位置に取り付ける。

（次のページに続く）

排水口が真下以外のとき

本体を設置する

外部排水ホースをつなぐ

1 外部排水ホースを接続口に接続する

接続口
ホース バンド
外部排水ホース

2 外部排水ホースを排水パイプに接続する

排水口
外部排水ホース

（排水口が右側の設置例）

外部排水ホース
ホースバンド
排水パイプ
スリーブ（青色）を外さないでください

■外部排水ホースの引き回し

●先端を水中に入れない！

●途中の立ち上がりは10cm以下に！

10cm以下

●延長するときは3m以下に！

3m以下

●先端部を直接、排水口に差し込む場合は、引っ張っても抜けないことを確認してください。

外部排水ホースの長さが足りないとき

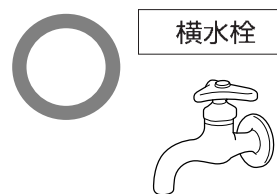
別売の内径30mmの延長用排水ホース（1m：AXW2D−31　2m：AXW2D−32）をお求めになり、図のように接続してください。

①延長用排水ホース（別売）を差し込む

外部排水ホース（付属）
スリーブは外さない

②ホースバンドで固定する

16ページ 給水栓つぎて・給水ホースをつなぐ

給水栓つぎて・給水ホースをつなぐ

横水栓

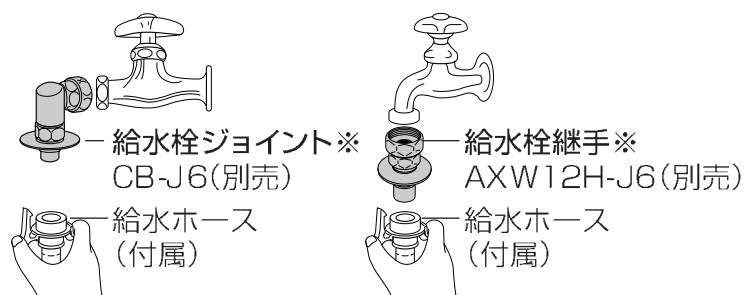
付属の給水栓つぎては横水栓のみ使用できます

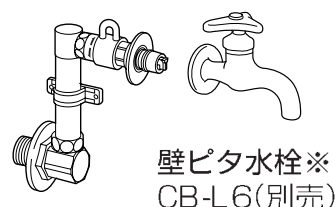
●付属の給水栓つぎてと下記紹介の別売品（※印）以外を使用すると、外れて水漏れする恐れがあり、保証はできません。

■横水栓以外のときは

万能ホーム水栓	ワンタッチ式水栓	自在水栓	カップリング横水栓
取り外す	取り外す	取り外す	取り外す

→別売の給水栓ジョイント・継手が必要です。

給水栓継手※
AXW12H-J6(別売)

■横水栓で給水口の直径が24mm以上あるときは

■水栓の位置が本体設置面より低いときは

お知らせ

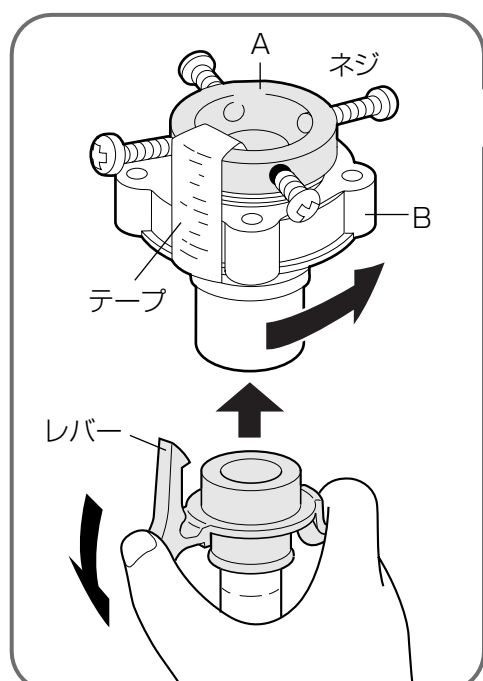
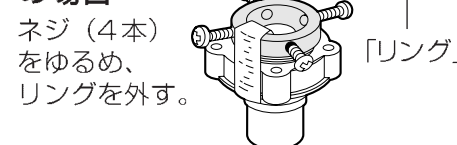
●分岐水栓などを利用して、洗濯機給水専用に水栓を分岐すると便利です。
※給水ホースの取り付け・取り外しの必要がありません。

1 ネジ（4本）をゆるめ（水栓蛇口の径まで）水栓に押し上げ、ネジを均等に締める

※壁などで後ろが狭い場合は、奥のネジを前もって調整しておく。

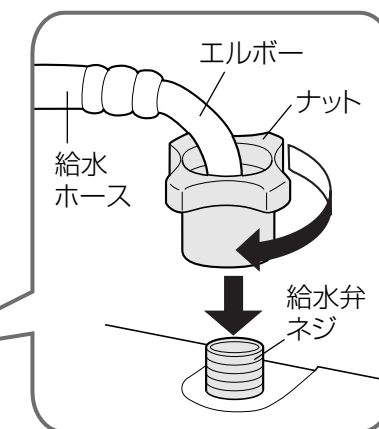
2 テープをはがし、Bを右に回してAにしっかり締め付ける

■水栓の径が18～24mmの場合

ネジ（4本）をゆるめ、リングを外す。

⚠注意

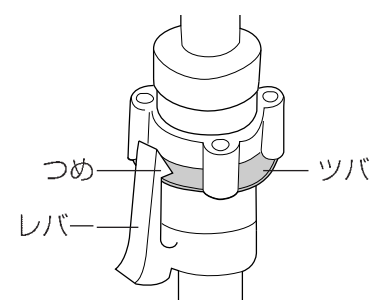
給水栓つぎてのB部をしっかり締め付ける
（水漏れの原因になります）

5 給水ホースのナット部を、給水弁ネジに押し当てる

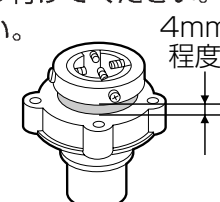
6 エルボー部を持ち上げ気味に、ナットを締め付ける

3 給水ホースを給水栓つぎてに押し上げる

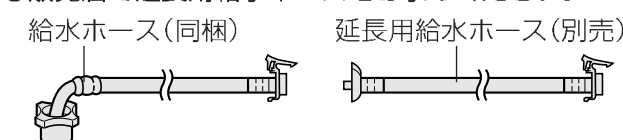
（レバーを押し下げたまま）

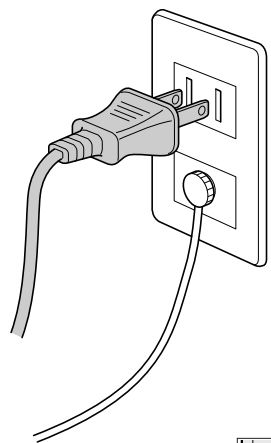
4 給水栓つぎてのツバ部に、レバーのつめを確実にかける

（つめが外れると水漏れの原因）

お願い

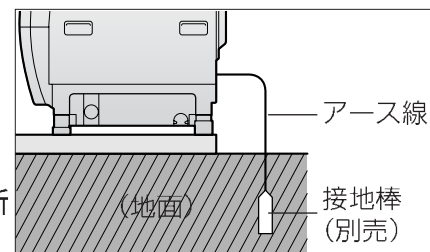
●給水栓つぎて・給水ホースは、すでに付いている場合でも、必ず付属の新品を取り付けてください。古いものは使用しないでください。
●転居等により付け直しされる場合は、Bを左に回し、4mm程度ネジ山が見える状態にして取り付けてください。

4mm程度

■給水ホースの長さが足りないとき

●販売店で延長用給水ホースをお求めください。

電源・アースについて

電源・アースの接続

■電源コンセントにアース端子がある場合

●接地抵抗値（100Ω以下）を確認してください。

■電源コンセントにアース端子がない場合

定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う

（他の機器と併用すると、発熱による火災の原因）

●本機は乾燥機付きの洗濯機のため、コンセントは定格15A以上のものが必要です。

アースを確実に取り付ける

（故障や漏電のときに感電する恐れ）

●アース工事は必ず販売店または電気工事店に依頼してください。工事費は、本体価格に含まれてません。

●水気や湿気の多い所および屋外に設置する場合は、**電気設備技術基準に基づき、電気工事士の有資格者がD種接地工事を行なってください。** なお、水気のある場所では、この他に必ず漏電遮断器を取り付けてください。
（法令で規定）

●**ガス管や水道管、電話や避雷針のアース回路および漏電遮断器を入れた他の製品のアース回路には、接続しないでください。**
（法令等で禁止）

●設置場所の変更やご転居の際には、必ず再度アースの取り付けを行なってください。

水平を確認する

水準器を見て	傾きを調節
水平	調節は不要
右が高い	右を下げるか左を上げる
左が高い	左を下げるか右を上げる
後ろが高い	前を上げる（2か所）
前が高い	前を下げる（2か所）

異常振動を防ぐために

水準器

■傾きを調節するとき

① ゆるむ に回して緩める。

②高くするか低くして傾きを調節する。

③ しまる に回して固定する。

①ゆるむ ③しまる ②

調節つまみ

高くするとき

低くするとき

調節脚

※調節脚は前部2か所です